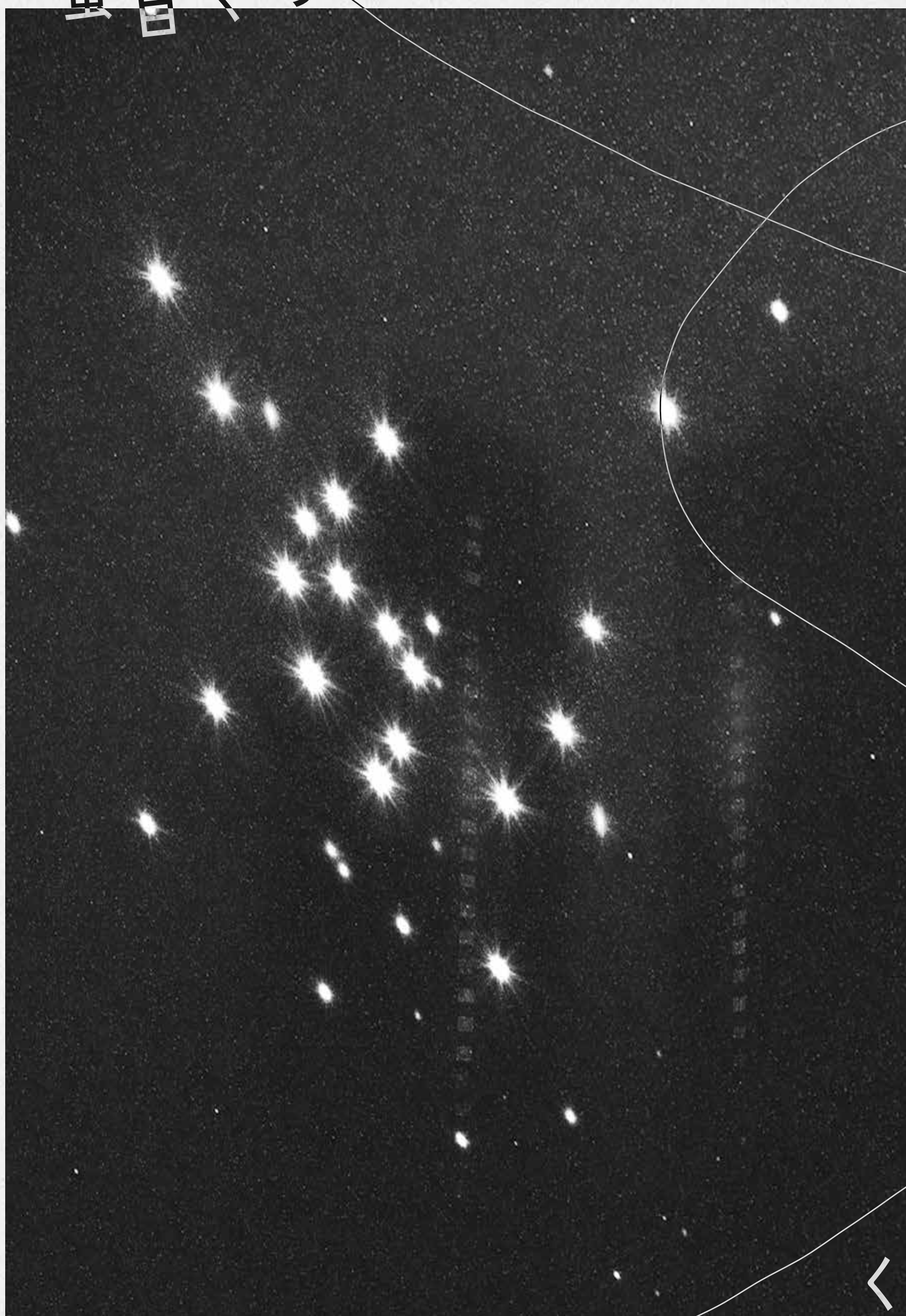


「
1
番線、

星
が通
過
し
ます

さくら目螢



きれい

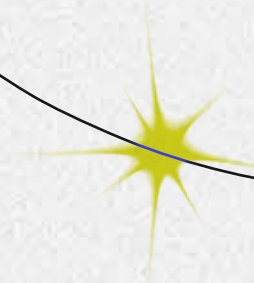


① 《すき・きらい・コーラ・カルピス》

席だった月にみている

16bit

の影
写



②

ジリ
ジリと

指

が伝った首筋に

16bit

の君の焼き付き



③

post-truth

グリン

を外

したその

指

で

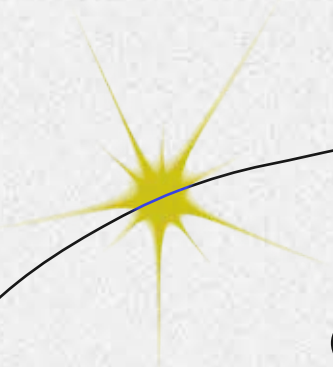
触れる

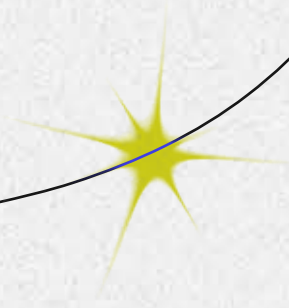
装置、

話す

はの

こわい





④

自販機

もスタバもない日々に

触れる

『New
balladmonger!
水を買う
まで。』

⑤

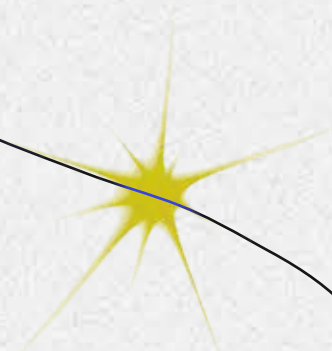
さ
み
し
が
売
れ
た

自販機

そんなことないよって

で
プールサイド

て
言っ



⑥

死ぬ

ときも

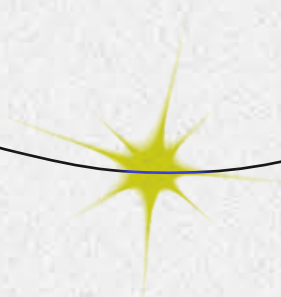
黄色い

線

をまたがない、

プールサイド

はそれすらもない。



⑦ 補強するダンボール

ごと折れていて

増えてく

線

は夢ばっかみて

符
連

三

鳴らす

ceiling fan

部屋で

の

そたい

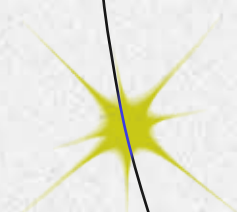
とか抱

夢

か

道具と

⑧



⑨ 改札が

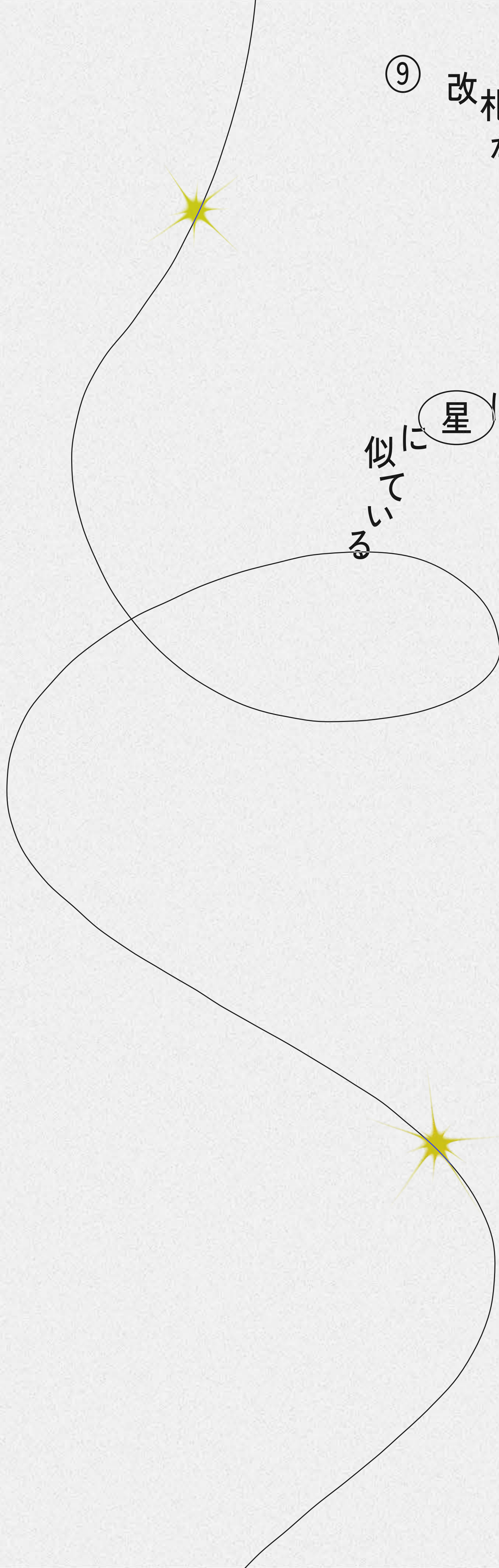
鳴らす

大人になる過程

似ている

星

はスロクンザサ



⑩

重なった

星

を

僕

らは

区

間

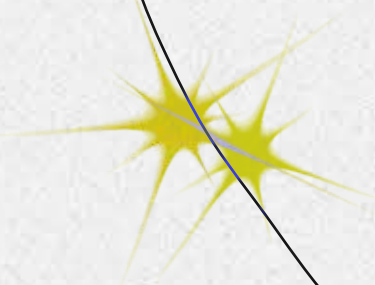
快

速

・そっと見る・

くればし

はし
奔る



符連三
改札が鳴らす
大人になる過程
部屋でceiling fanはスロクンザサ
重なった星を僕・そっと見る。
抱いたの重なりは僕・区間快
夢ばっかみて速くらはし
黄色い線を増えなくてない、
プールサイドはそれすらもない。《すき・きらい・コーラ・カルピス》
自販機もスタバもない日々に
指が伝った首筋に
触れる装置、『New ballad monger!』
影の君の焼き付き
水を買うまで。』

補強するダンボールごと折れていて増えなくてない、
死ぬときも黄色い線を増えなくてない、
さみしが売れた自販機もスタバもない日々に
ジリジリと指が伝った首筋に
触れる装置、『New ballad monger!』
影の君の焼き付き
水を買うまで。』

「1番線、星が通過します」

1
番
線
、
星
が
通
過
し
ま
す

螢 目 く ら さ い
く れ い